

クラス道徳

「夢を求めてパラリンピック」

あらすじ

成田真由美さんは、中学1年生のとき、病気で車椅子生活になりました。一時は落ち込んだものの、水泳に真剣に取り組むようになった成田さんは、アトランタパラリンピックに挑みます。この大会で成田さんは、ドイツのカイ・エスペンハイン選手というライバルを得て、激しい闘志を燃やし、次のシドニーパラリンピックへ向けて練習に励みます。そしてシドニーでは世界新を出し、カイ選手と抱き合ったのです。その後、アテネ大会前にカイ選手は病気でなくなり、成田さんはアテネで取ったメダルをカイ選手の墓前に捧げるのでした。成田さんはこう言います。「失ったものを数えるのではなく、得たものを数えて生きていきたい。」

失ったものを数えるのではなく、
得たものを数えて生きていきたい。



頑張りを続ける成田さんの原動力

- ・カイ選手と一緒に頑張ってきたからこそ、頑張ることができる。
- ・カイ選手との約束があったから。
- ・自分が熱心にできる、夢中になれる水泳があったから。
- ・カイ選手という良きライバルの存在があったから。
- ・誰かに希望を与えられるようになったかった。



◀アテネ大会で金メダルを取ったときの写真

成田さんはどうして
頑張りを続けることが
できたのだろう？

みんなにも、お互いにライ
バルと言える存在がいる
だろうか？

何があっても夢だけは見てきました。
夢を捨てたら、全てが終わります。

(三浦 知良)

その人とお互いを高め
たい。そして夢に向か
って、進みたいと思う
仲間がいるだろうか？

みんなの感想

- 小さな事でも幸せを感じ、人生生きていく中で幸せな事を増やして、やりたいことをやれるだけやっていくのが素晴らしい生き方だと思った。(Aさん)
- 僕だったら体が動かなくなったら、マイナスのことぐらいしか考えなくなるけど、成田さんは障がい乗り越えて頑張っていてスゴイと思いました。(Iくん)
- どんなに辛くても、福元コーチや応援してくれる周りの人がいたから、成田さんは頑張れたと思う。だから、自分も応援されるような人になりたい。(Tさん)
- 壁があったら、チャンスだと思って、壁乗り越える(マイナスをプラスに変える!)(Aさん)
- 自分が『壁』に当たる事はあると思う。そういう時は、マイナスに考えず、プラスに考える。自分を見つめ直して、自分が正しいと思うことをする。あきらめない!(Kさん)
- 必ず一時期は生きている意味を失うときや心が折れてしまうときがあると思う。それでも、自分の生きがいを見つけて過去に起きたことは仕方がないから、未来はいつでも変えられるから、新しい自分も探してみる。(Mさん)
- 不安になって壁に当たったら乗り越えられるまで工夫・努力をして、パラリンピックに出られるまで努力をする。そして、後ろを振り返らず前だけを見て、一生に一度の人生を悔いなく味わう。
(Kさん)
- 後ろばかりを振り返るんじゃなくて、前を向いて自分の可能性を信じて、進むことが大切なんだなと思いました。いつ自分に何が起こるかわからないから、後悔しないようにすることが大切だなと思いました。(Fさん)
- 成田さんは、カイ選手の存在や自分を受け入れて、コーチになってくれた福元コーチの存在があったから、水泳の厳しいハードな練習にも耐えて、結果を出せたんだと思う。ライバルや仲間、支えてくれる人の存在って大きいんだと思う。(Sさん)
- 成田さんはカイ選手がいたからこそ、ここまでやってこれた。カイ選手がいなかったら成田さんはアトランタオリンピックでやめていたと思う。カイ選手が亡くなってからはカイ選手の分も頑張って一位をとるという目標ができたから優勝できたと思う。(Oくん)
- ライバルって良いことなのか、悪いことなのかわからなかったけど、この道徳を通してわかった気がします。ライバルは自分の敵だからあまり良く思っていない人もいると思う。でも、私はライバルがいるからお互い頑張れる。頑張ったから、どんな結果が出てもしっかり受け止めることができる。(Yさん)
- 私も何回かあきらめたいと思ったことがあったし、それでも楽しくて、またやりたいと思えることもあって今まで続けている事があって、今回の授業で何か重なるものがあると思った。あきらめるんじゃなくて、何か努力したら良いことがあるんじゃないかと思いました。(Sさん)
- 僕にもライバルがいて、やっぱりその人には全然タイムが自分より速くて、雲の上の存在やけど、レースが終わった後とかに、真っ先に声をかけてくれたりしてくれるから、その人は良い友達でもあるし、良いライバルでもあるから水泳を頑張れる。(Kくん)
- 私にも憧れている人がいて、最初は「あの人のようになりたい」と思うだけだったけど、だんだん「あの人を追い抜きたい」と思うようになったから、憧れの人というのは、すごく大きな存在だと思う。(Eさん)
- 私は何事にも挑戦することが大事だと思った。カイ選手がいない今も頑張ることができたのは、目標をつくってくれた恩人だから。(Nさん)